

2019年5月27日
日立金属株式会社

EPB用ハーネスのグローバル生産体制強化について

日立金属株式会社（以下、当社）は、EPB*用ハーネスの旺盛な需要に応えるために、ベトナム拠点にハーネス用ケーブルの製造設備を導入するとともに、タイ拠点のEPB用ハーネスの生産能力を増強します。

1. 投資の背景

EPBはスイッチ操作で電氣的にタイヤを固定させる機構で、従来の機械的なレバーとワイヤーによるパーキングブレーキに置き換わる制動システムです。EPBは、機械式レバーが不要であるため運転席まわりのスペースを有効に利用できるようになることや、坂道発進においてはアクセルを踏むことでパーキングブレーキが自動解除されるため車両後退を防止できるなど、安全性・利便性の向上に大きく貢献します。

近年、ハイブリッド車や電気自動車に代表されるように、環境負荷低減・省エネルギー化を目的として駆動系および制御システムの電動化が進められています。EPBも安全性・利便性向上の一要素として年々、搭載車種が増えています。

こうした中、当社は、EPB用ハーネスの旺盛な需要に応えるために生産能力を増強します。具体的には、Hitachi Cable Vietnam Co., Ltd.（以下、HCV）にハーネス用ケーブルの製造設備を導入するとともに、Hitachi Metals (Thailand) Ltd. のEPB用ハーネスの生産能力を増強します。ハーネス用ケーブルの製造拠点にHCVが加わることで、BCP対応も含めたハーネスの安定供給化が図れます。

今後、当社グループは顧客ニーズに合致したグローバル生産体制の整備・強化をさらに進め、自動車電装部品事業の2025年度の売上規模7割増(2018年度比)をめざします。



EPB用ハーネス

2. 投資の概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 対象拠点 | ・Hitachi Cable Vietnam Co., Ltd. (ベトナム・ハイズン省) |
| | ・Hitachi Metals (Thailand) Ltd. (タイ・アユタヤ市) |
| (2) 完成時期 | 2020年度上期 |

以上

*1 Electrical Parking Brake（電動パーキングブレーキ）の略です。